

[ご意見 35]

Subject: 意見箱

お母様方との世間話の中で、売却・リースバックの話題を耳にし、「そういえば」と思ってここにメールしました。

今回の売却・リースバックの事件を考えると、「あれはウソだったのか」と怒りが込み上げてきました。GJSの保護者として、審議会の理事の方々が情けなくて仕方ない、と思うのは私だけなのでしょうか。

以前ニューヨークにおられた先輩から聞いた限りでは、グリニッチの敷地を買ったときに将来困らない様にと、大手企業の社長様たちに理事になってもらうことで、万が一の時に助けてもらうためにお願いをした、と聞きました。思い違いではないと思うのですが、理事の方々は、こういう過去の経緯を無責任に「そんなこと知らない」と答えるのでしょうか。

今回の赤字が、事務局のせいなのか、補習校なのか、GJSやNJの全日校のせいなのか、(多分全部のせいだとは思いますが)何もGJSだけ売る必要があるのでしょうか？世界一お金持ちの日系企業の理事の方々ならば、「補習校やNJにも学校を買ってあげよう」というくらいの度量がなぜないのかなとも思うのは私だけでしょうか。

家計簿程度の知識しかなくても、「赤字、赤字」と言われますが、全理事が100万円ずつでもポケットマネーを出していただければ、赤字は無くなるはずです。大手企業の理事の方々は、手取りで2000万円以上の年収があると聞きますが、連邦政府の税金だけでも50-60%は支払っているのではないのでしょうか。100万ずつ出していただいても、税額控除でご自分の腹が痛むのは、せいぜい多くても40-50万円でしょう。自分が愛する会社の、社員の子どもたちが通う全日校や補習校のために、この程度のこともできないのでしょうか。

こんな事を言うてはいけないのですが、私は理事の方々をととても情けなく思えてなりません。大手企業の社長でありながら、その程度の額を「ポン」と出せる度量がないというのが日本人の理事の方々ならば、地元のアメリカー人の中から理事を探した方が良いのではないかと思います。

この意見箱を覗いている日系企業の方に、ご自分の会社のアメリカ駐在の理事は、「その程度ではない」と反論して欲しくて書いているのですけれど・・・

すみません。おばさんの独り言だと思ってください。